

令和３年度 第11回定例教育委員会 会議録

- 1 と き 令和4年2月25日（金）14:00～15:50
- 2 ところ 大垣市役所6階 教育委員会室
- 3 出席委員 山本譲教育長、河合保孝委員、堀哲也委員、山川隆司委員、松岡敦子委員
- 4 事務局 寺嶋事務局長、山下庶務課長、神谷学校教育課長、堀内教育総合研究所長、堀社会教育スポーツ課長、宮内文化振興課長、説田南部北部上石津学校給食センター所長、加代図書館長、毛利保育課長、吉安庶務課主幹、天野庶務課主査
- 5 傍聴者 なし

6 議 題

- 議第59号 令和4年度教育費予算に関する意見の提出について
- 議第60号 令和3年度教育費補正予算に関する意見の提出について
- 議第61号 大垣市幼稚園条例の一部を改正する条例について
- 議第62号 大垣市立小中学校管理規則の一部改正について
- 議第63号 大垣市留守家庭児童教室の設置等に関する条例施行規則の一部改正について
- 議第64号 大垣市留守家庭児童教室の保育料に関する規則の一部改正について
- 議第65号 令和4年度大垣市学校幼児教育指導の方針と重点について
- 議第66号 令和3年度大垣市教育委員会表彰候補者について
- 報第9号 専決処分の報告について

報告事項

- 1 新型コロナウイルス感染症に関する教育委員会の対応について
- 2 新型コロナウイルス感染症感染拡大(第6波)を踏まえた対策について
- 3 令和3年度退職者を送る会について

- 4 先端技術を活用した英語教育の充実（オンライン異文化コミュニケーションの実施）に向けた株式会社アルティアセントラルとの連携について
- 5 選抜高校野球大会に係る市民応援事業について
- 6 寄附採納について
- 7 学校におけるコロナ感染状況（第6波）の分析について
- 8 大垣駅の駅員切りつけ事件に関する対応について

7 その他

議第66号、報告事項7、報告事項8については、事務局は担当課（庶務課、学校教育課）のみ出席し、15時30分～15時50分に非公開にて開催した。

発言者	発言内容
山本 教育 長	それでは、ただいまより、令和3年度第11回定例教育委員会を開催します。本日の議事日程をご覧ください。議事日程に非公開で審議すべき案件が記載されておりますが、このとおりに扱うことにご異議ありませんか。 ＜異議なしの声＞ 非公開については、このとおりに扱うものといたします。 それでははじめに、議第59号「令和4年度教育費予算に関する意見の提出について」説明をお願いいたします。
山下 庶務 課長	議第59号「令和4年度教育費予算に関する意見の提出について」 ＜別添資料にて説明＞
河合 委員	別紙4の幼稚園費の前年度比較がマイナスになっていて、その理由が給料だと言われましたが、それは増員をしないということですか。それから、小中学校についても、これだけ色々な事業を実施している中で、増員のために予算を確保しているのですか。
毛利 保育 課長	幼稚園費につきましては、今年度末をもちまして東幼稚園と宇留生幼稚園の2園を廃園することから、職員の費用を民生費に付け替えます。そういうことから、幼稚園費の人件費の予算が減っているということでございます。
神谷 学校 教育課長	一般の教員の人件費は県費から支払われておりまして、市費の分につきましては、人数は変わっておりません。
河合 委員	前にも話したかもしれませんが、講師の方が非常に多く採用されているということで、その辺のところは予算としてどうなっているのかと思ったのと、それから、プログラミング教育や英語教育、それに道徳など、学ぶことが増えていく中で、教員も増やしていかないと回っていかないのではないかと危惧しておりまして、そういった所に予算は反映されているのかと思い、お聞きしました。
神谷 学校 教育課長	講師の採用が多いのは事実でございまして、将来的に子どもの人数が少なくなってしまうと、そこで正式採用の教員を多く採用してしまいますと、子どもの人数が減ったときに教員の枠がなくなって、採用を打ち切らなければならぬおそれがあります。そのため、どうしても講師の採用で調整されているという事実がございまして、講師の給料も県の予算で計上されておりますので、子どもの人数に合わせて増減することに

発言者	発言内容
	なります。 それから、様々な「〇〇教育」という冠がついたものが出てきますけれども、それによって教員の人数が増えるというはありませんので、学校現場としては非常に苦しいところではございます。
河合 委員	それからもう1つ、現在はオミクロン株によるコロナ禍ですけれども、コロナに関する支出は随分と増加していると思いますが、令和4年度についてもその辺りの予算は確保してあるのでしょうか。
山下 庶務 課長	主に消毒や備品ということになりますけれども、そういう物につきましては、この後の補正予算の方で説明させていただきます。国から補助をいただいて対応して参りたいと思っております。
河合 委員	おそらく学校現場だけではなくて、市が管理する体育館とか図書館とか、様々なところでもコロナに対する費用がかかってくると思いますが、そのような施設についても補正予算で対応していくということですか。
山下 庶務 課長	今回の補正予算で計上しているのは、学校のみでございます。
河合 委員	ぜひ、そうした施設も予算確保をしていただきたいと思います。令和4年度がどうなるか見通しがつきませんので、第6波で収束すれば予算として確保する必要は無いのかもしれませんが、それが分からないということであれば、当初予算や、補正予算として確保する必要があると思いました。
堀 社会教 育スポーツ 課長	私どもが管理しているスポーツ施設は、体育連盟に指定管理を出しております。消耗品につきましては、基本的に指定管理者側の受け持ちということになっております。その中で体育連盟と調整しながら、コロナに対する予算について確保していただいておりますが、収支が赤字になった場合は、昨年度から市が補填しております。
山本 教育 長	それでは、議第59号議案について、承認してよろしいですか。 ＜異議なしの声＞ 議題59号議案は承認されました。 それでは次に、議第60号「令和3年度教育費補正予算に関する意見の提出について」説明をお願いいたします。
山下 庶務 課長	議第60号「令和3年度教育費補正予算に関する意見の提出について」 ＜別添資料にて説明＞

発言者	発言内容
山川 委員	新型コロナウイルス感染症予防事業の中で保健衛生用品等の購入と書いてありますが、物は潤沢にあるのですか。
山下 庶務 課長	どこまでが潤沢かということもありますが、途中で切れてしまう事はないと思っております。
山本 教育 長	委員が心配されるように、以前は消毒液とか手袋がない状況がありましたけれども、その時と比べると現在は良くなっているようです。
山川 委員	もう1つお聞きしたいのは、抗原検査キットが配られたということで、現在どのように使われているのか教えてください。
神谷 学校 教育課長	秋に文部科学省から配布された抗原検査キットは、ほとんどが1月末使用期限のもので、一部2月末の物がございました。学校で教職員に使うため手配をされたわけですが、使用要件として、非常に厳重な部屋を用意して防護服を着なければならぬということでしたので、しばらく使えない状況がありました。年が明けて、オミクロン株が蔓延してきたことから、必要な学校に、必要な分だけ配布して、保健所が検査対象としなかった教職員の検査に使っております。間もなくその在庫も切れるところでございます。
山川 委員	使用基準などはどうなっていますか。
神谷 学校 教育課長	生徒ないし教職員に陽性者が発生しますと、保健所が調査して検査対象者を指名してきます。ところが、教科担任等は対象となりませんので、そのようなところをリストアップしてやっております。
山川 委員	抗原検査キットの判断は難しく、症状がない人にやってもあまり意味がないのと、抗原検査キットで結果が陰性だからコロナが陰性だという事は言えないので、その辺のところはよく理解して使ってもらう必要があります。
山本 教育 長	新しく購入することができない状況ですか。
神谷 学校 教育課長	1月中旬に薬局を通して問屋まで確認してもらいましたが、もう全然販売していないということでした。
山川 委員	そのうち出てくると思います。先ほども言いましたが、抗原検査キットの結果の判断は難しいということは理解していただかないといけません。発熱や症状があるときに使用するのは非常に価値があつて、そこで陽性になった人は陽性者として保健所へ報告されます。ただ、陰性になった人でも症状のある人は、次の日PCR検査をすると、大体7割位が陽

発言者	発言内容
	性になるので、その辺のことを十分理解しながら、使用をお願いします。
山本 教育 長	それでは、議第60号議案について、承認してよろしいですか。 <異議なしの声> 議題60号議案は承認されました。 それでは次に、議第61号「大垣市幼稚園条例の一部を改正する条例について」説明をお願いいたします。
毛利 保育 課長	議第61号「大垣市幼稚園条例の一部を改正する条例について」 <別添資料にて説明>
山本 教育 長	それでは、議第61号議案について、承認してよろしいですか。 <異議なしの声> 議第61号議案は承認されました。 それでは次に、議第62号「大垣市立小中学校管理規則の一部改正について」説明をお願いいたします。
神谷 学校 教育課長	議第62号「大垣市立小中学校管理規則の一部改正について」 <別添資料にて説明>
山本 教育 長	それでは、議第62号議案について、承認してよろしいですか。 <異議なしの声> 議第62号議案は承認されました。 それでは次に、議第63号「大垣市留守家庭児童教室の設置等に関する条例施行規則の一部改正について」、議第64号「大垣市留守家庭児童教室の保育料に関する規則の一部改正について」説明をお願いいたします。
堀 社会教 育スポーツ 課長	議第63号「大垣市留守家庭児童教室の設置等に関する条例施行規則の一部改正について」、議第64号「大垣市留守家庭児童教室の保育料に関する規則の一部改正について」 <別添資料にて説明>
松岡 委員	実情に合わせて定員が減っているところが多いと思いますが、実際に定員オーバーになる時というのはあるのでしょうか。
堀 社会教 育スポーツ 課長	基本的にはございません。もし急に定員オーバーになるような場合がありますが、その時は入室許可を出しておりますので、目安となる人数がこの人数であると考えていただければと思います。

発言者	発言内容
山本 教育 長	一応希望された方については、なんとか入室できるということですね。
堀 社会教 育スポーツ 課長	そうです。待機児童は出していないというのが現状でございます。
松岡 委員	入室要件に関してですが、例えば、すぐ近くに祖父母の家があったり、隣に住んでいたりして、対象にならないような場合でも、実際には祖父母にはあまり頼れないことがあるということを聞くので、もし余裕があるのであれば、その条件を、祖父母までではなくて、家庭だけとするのは難しいですか。
堀 社会教 育スポーツ 課長	留守家庭児童教室につきましては、家でみることができない家庭というのが根底にございます。そのため、同じ敷地内に、違う棟で祖父母が住んでいる時には、その祖父母が働いているかどうかを見させていただいております。働いていなければ入室は難しいですけれども、働いていれば入室許可を出しております。根底にあるのは、基本的には家族でみる、みられない場合は行政がサポートするという考え方ですので、これについては、今のところ変更する予定はございません。
松岡 委員	もちろん、介護とか病気でというところは見ていますと思いますが、家庭の状況が様々あるかと思うのですが。
堀 社会教 育スポーツ 課長	それは状況によって、話を伺いながら臨機応変に対応させていただいております。やはり本当に必要な方々にご利用いただきたいと思いますので、その必要な方々という部分を曖昧にすると、誰でも入れるということになるので、制度の維持をしていくためにも、ある程度のルール化は必要ではないかと考えております。
山本 教育 長	よろしいでしょうか。何かありましたらご相談ください。それでは、63号議案、64号議案について、承認してよろしいですか。 <異議なしの声> 63号議案、64号議案は承認されました。 それでは次に、議第65号「令和4年度大垣市学校幼児教育指導の方針と重点について」説明をお願いいたします。
神谷 学校 教育課	議第65号「令和4年度大垣市学校幼児教育指導の方針と重点について」 <別添資料にて説明（学校教育分野）>

発言者	発言内容
毛利 保育 課長	議第65号「令和4年度大垣市学校幼児教育指導の方針と重点について」 ＜別添資料にて説明（幼児教育分野）＞
河合 委員	最重点の1つとして「情報モラル教育の充実」という項目がありますが、昨今、情報モラルと言いますか、私たちは企業倫理と言っていますが、中々それが実行されていないところがあります。個人情報を出してしまうと、色々な事件に発展しかねませんので、小中学生の時から情報モラルや、情報の怖さといった指導が、推進校の2校だけではなく、全小中学校に展開してほしいと思います。
神谷 学校 教育課長	情報モラルには、情報には犯罪に巻き込まれる、こういうケースがあるなど、情報の怖さを教える側面や、人の気持ちを考えて、こういった言葉は適切でないといったことを教える側面があると思います。これらについては、小中学校の各学年における指導カリキュラムを、これまでも作っております。さらに、今回1人1台端末が導入され、子どもたちにも携帯電話が普及しておりますので、様々なトラブルも起こっております。それらにも対応できるよう、カリキュラムの内容を改良したものを作りましたので、この推進校で実践して、どれくらいの効果があるか、改善の余地はどこにあるか研究して参ります。また、全体としても引き続き、情報モラルに対する教育は行って参ります。
河合 委員	直接受験には関係ないですけども、ぜひ続けてください。 もう1つよろしいでしょうか、幼児教育の方ですけども、先ほどの小中学校の方には、働き方改革という項目が掲げられていたのですが、幼児教育は、保育士の働き方改革は重点ではないのでしょうか。
毛利 保育 課長	この幼児教育の方針には書いておりませんが、時間外勤務の削減であるとか、慣習的な業務の見直しに取り組んでおります。先ほどの説明で少し触れさせていただきましたが、今年度からICTでの保育業務の支援システムを導入しまして、手書きの資料の削減であるとか、登園時間の管理など働き方改革を進めまして、本来の保育や保護者対応に時間を割けるよう取り組んでおります。
河合 委員	保護者からのニーズは多様化していますので、人が足りているのかという部分と、それによって残業が増え、長時間労働にならないよう引き続きよろしくお願いします。
堀 委員	今の部分で、もう少しお聞きしたいのですが、先ほど教職員の働き方改革という話がありまして、評価指標が14ページにあります。この評

発言者	発言内容
	価指標が正しいのか分かりません。先ほどの回答でもあったように、時間外労働の時間は把握していると思いますので、別のところでは時間数など評価していただきたいと思います。 また8ページにある評価指標もですが、2番目の項目に「いじめはどんな理由があってもいけないことだと思っている子どもの割合」というのがありますが、これは当然のことですので、いじめの発現率であるとか、リカバリー率であるとか別の数値でも見ていただきたいと思います。
神谷 学校教育課長	ご指摘のとおり、教職員の時間外労働時間の推移等を評価することも必要ですので、時間の把握はしております。それから、いじめの認知件数等も集計しておりますので、別のところで評価しております。
堀 委員	集計はしていると思いますけれども、この評価指標がこれでいいのかと思ったので、別のところできちんと評価していただきたいと思います。
山川 委員	1人1台タブレット端末について、良いことのように書いてありますけど、デメリットも考えないといけないと思います。何となくICTは全て良いもののような雰囲気があって、教育の中に今までに無かった大きな流れを作っているんで、それに対して、今まであったものを失ってしまうような教育にならないかと思っています。タブレットを見ていれば、隣の子の顔色を見なくても済むし、1対1での討論は出来るかもしれないですが、大きな討論がなくなってしまうので、議論をまとめるときにICTだけで良いのかと思います。 医療の分野でも、放射線の画像をAIが見れば10人の放射線技師が見るより正しいという意見がありますけど、それは画像であって患者さんの症状であったり、心であったりとかは、その画像の中には入っていません。ですので、教育の中にも、ICTやAIが全てではないという目を持っていないといけないと思います。少し考えていただけると良いと思います。
堀内 教育総合研究所長	リアルな学びができないとか、対面の学びがなかなか成立しないとかいったこともお聞きしております。また、詳細にデメリットの検証もして参ります。
山本 教育長	この前、ある保護者の方から伺った話ですが、今の子どもたちはタブレット端末に自分の考えを書くと、みんなですぐに見ることが出来ます。それは先生にとっては非常に便利ですが、見られるのが嫌だと思う子どももいるということでした。子どもたちの心理というのは、やは

発言者	発言内容
	り色々あるのだと改めて気づかされました。それで、嫌な理由は何なのかというと、間違ったことを書くと人に分かってしまうということでした。間違えることが勉強なんですけれども、間違いではなくて正解しか評価されないような学習観を持ってしまうと、そこに問題を感じているというようなことをお聞きして、大変考えさせられました。 タブレット端末の使い方に関しましては、メリット・デメリットを見極めながら、本当に子どもたちの力になるよう考えていきたいと思えます。
松岡 委員	I C Tリテラシーや情報モラルというところですけども、結構、親の方にリテラシーの差があって、子どもの方がかなり進んでいます。 具体例で申し上げますと、スクラッチというアプリがありまして、アカウントをとると、色々な人とつながりあえるというので、うちの子どもも取りました。そうしたら、その使い方が想像以上に世界とつながっていて、自分の紹介も翻訳アプリで翻訳したものをそこに載せて発信していて、参照数がどれくらいあるかとか、フォロワーが何人いるかとか、そういうところまですごく進んでしまっていました。 そういうことを知らずに学校のほうに相談したら、親の管理のもとで使用してくださいということだったのですが、そこまで広がっているとは知らない保護者も多いと思いますし、格段に子どもたちの方が進んでいて、先生もそこまでの使い方をしているのですかと言うので、子どもたちは想像のかなり上を行くペースで進んでいるということを知っていただけると、情報モラル教育も、今まで中・高学年対象だったものを低学年の方にも広げていくとか、大人も追いついていなかったり、それを指導できなかったりということがあるので、例えば家庭教育学級などでI C Tの勉強会をすることとか、そういったことが親の方も必要なのではないかと思っていますので、よろしくお願いします。
堀内 教育 総合研究所 長	先ほど学校教育課長も申しましたとおり、子どもたちに対しては、各学年の発達に応じてカリキュラムを作って、情報モラル教育を行っております。今年度につきましては、家庭教育学級で、親子で一緒に情報モラルや情報リテラシーを学ぶような機会を、いくつかの学校で設けさせていただいております。今後につきましては、各学校に広げていきたいと考えております。

発言者	発言内容
山本 教育 長	それでは、議第65号議案について、承認してよろしいですか。 <異議なしの声> 議第65号議案は承認されました。 それでは次に、専決処分の報告に移ります。 報第9号「専決処分の報告について」説明をお願いいたします。
山下 庶務 課長	報第9号「専決処分の報告について」 <別添資料にて説明>
山本 教育 長	これについて、よろしいですか。 <異議なしの声> それでは次に、報告事項に移ります。 報告事項1「新型コロナウイルス感染症に関する教育委員会の対応について」説明をお願いいたします。
山下 庶務 課長	報告事項1「新型コロナウイルス感染症に関する教育委員会の対応について」 <別添資料にて説明>
山本 教育 長	ご意見、ご質問はよろしいでしょうか。それではないようですので、次に移ります。 報告事項2「新型コロナウイルス感染症感染拡大(第6波)を踏まえた対策について」説明をお願いいたします。
神谷 学校 教育課長	報告事項2「新型コロナウイルス感染症感染拡大(第6波)を踏まえた対策について」 <別添資料にて説明>
松岡 委員	42ページの「(3)の部活動の休止」の2つ目の項目ですけれども、こういった対応を、学校外のクラブチームやスポーツクラブに所属している児童生徒や保護者から、当該チームの指導者へ伝わるよう協力を依頼することになってはいますが、クラブチームだと保護者から言うのが難しかったりするので、例えばサッカーだったら岐阜県のサッカー協会に対して、お願いや申し入れをした方が良いのではないかと思います。

発言者	発言内容
堀 社会教育スポーツ課長	委員が言われるように、サッカーでいいますと、クラブチーム等は、県のサッカー協会の1組織でございます。しかしながら、私も協会の人とお話したことがあるのですが、岐阜県全域で考えますと、コロナの感染状況も地域によって色々ありますので、基本的には各チームが、各市町村の現状をみて中止等を考えてほしいということでした。また、チームに子どもを預けているのは保護者ですので、やはり保護者として自分の子どものことを考えて決断してほしいということをお話しされてみえました。少年団については大垣市体育連盟と協議して、活動を止めておりますけれども、他のクラブチーム等は止める術がないのが現状でございます。
山本 教育長	私も個人的に、クラブチームの活動を何とか中止していただくことが出来ないかと考えているわけですが、やはりクラブチームは、教育委員会からそうしたアドバイスといいますか、お願いというのが届かないところがございます。
河合 委員	私は、県の水泳連盟の会長をしておりますけれども、まだこの前、大会を行ったばかりです。岐阜県内のクラブチームや学校は、登録していただいている数で約40ありますが、そのうちの3分の1が当日欠席となりました。また、出席されたチームの中でも、やはりご家庭で相談して参加されない方もいて、さらに人数が減りました。先日の大会でいうと400人参加予定のところ250人しか参加者がいませんでした。 中止等の判断に関しましては、水泳ですと、県は人数制限やコロナ対策はしっかりした上でならプールを使っても良いと言います。色々な制約がありますが、使えるなら大会をやりましょうということになるわけです。ですから、その会場自体の使用をどうするか、県の施設なら県が、市の施設なら市が、使用させませんと言えば否応なしにも大会等は出来ない状況になります。 先日の大会は、ジュニアオリンピックにつながる大会で、その予選会も含めましたので、今回は開催させていただいたのですが、現実はそのような形でかなり人数が減っているのが現状です。
山本 教育長	ご意見、ご質問はよろしいでしょうか。それではないようですので、次に移ります。 報告事項3「令和3年度退職者を送る会について」説明をお願いいたします。

発言者	発言内容
山下 庶務 課長	報告事項3「和3年度退職者を送る会について」 ＜別添資料にて説明＞
山本 教育 長	ご意見、ご質問はよろしいでしょうか。それではないようですので、 次に移ります。 報告事項4「先端技術を活用した英語教育の充実（オンライン異文化コミュニケーションの実施）に向けた株式会社アルティアセントラルとの連携について」説明をお願いいたします。
神谷 学校 教育課長	報告事項4「先端技術を活用した英語教育の充実（オンライン異文化コミュニケーションの実施）に向けた株式会社アルティアセントラルとの連携について」 ＜別添資料にて説明＞
山本 教育 長	ご意見、ご質問はよろしいでしょうか。それではないようですので、 次に移ります。 報告事項5「選抜高校野球大会に係る市民応援事業について」説明をお願いいたします。
堀 社会教 育スポーツ 課長	報告事項5「選抜高校野球大会に係る市民応援事業について」 ＜別添資料にて説明＞
山本 教育 長	ご意見、ご質問はよろしいでしょうか。それではないようですので、 次に移ります。 報告事項6「寄附採納について」説明をお願いいたします。
山下 庶務 課長	報告事項6「寄附採納について」 ＜別添資料にて説明＞
山本 教育 長	ご意見、ご質問はよろしいでしょうか。それではないようですので、 本日の公開案件はこれで終了させていただきます。 ただいまから、非公開の案件に入りたいと思いますので、関係所属以外の所属長はここでご退席ください。 それでは、非公開の議案に入ります。まず初めに、議第66号「令和3年度大垣市教育委員会表彰候補者について」説明をお願いいたします。

発言者	発言内容
山下 庶務 課長	議第66号 「令和3年度大垣市教育委員会表彰候補者について」 ＜別添資料にて説明＞
山本 教育 長	それでは、議第66号議案について、承認してよろしいですか。 ＜異議なしの声＞ 議第66号議案は承認されました。 それでは次に、報告事項に移ります。 報告事項7「学校におけるコロナ感染状況(第6波)の分析について」説明をお願いいたします。
神谷 学校 教育課長	報告事項7「学校におけるコロナ感染状況(第6波)の分析について」 ＜別添資料にて説明＞
	＜非公開＞
山本 教育 長	ご意見、ご質問はよろしいでしょうか。それではないようですので、次に移ります。 報告事項8「大垣駅の駅員切りつけ事件に関する対応について」説明をお願いいたします。
神谷 学校 教育課長	報告事項8「大垣駅の駅員切りつけ事件に関する対応について」 ＜別添資料にて説明＞
山本 教育 長	ご意見、ご質問はよろしいでしょうか。それではないようですので、以上で報告事項を終わります。 その他ご意見、ご質問はよろしいでしょうか。それではないようですので、これをもちまして第11回定例教育委員会を終わります。
山下 庶務 課長	＜次回開催＞ と き 令和4年3月25日（金）13:00～ ところ スイトピアセンター学習館2階 特別会議室

閉会 15:50